三重県の県政情報をお届けします

記事 国勢調査 2025 …… P2
記事 誰一人取り残さない健康づくり …… P3
連載 食がつなぐ みえの輪 …… P3

県政だより みえ 9月号
令和7年（2025）No.494
三重県広報紙
毎月1日 発行／毎月第1日曜日 新聞折込

デジタル版はこちら▼

カタログポケット

マチイロ

マイ広報紙

特 集

三重のＤＸ
デジタル技術で、地域課題の解決へ！

撮影場所：津市大里睦合町
写真中央：みえ DX アドバイザー　辻 武史さん

≪デジタルツールが農福連携※の架け橋に≫

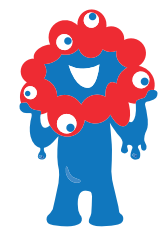
みえＤＸセンターへの相談をきっかけに、人手を必要としている農家と、障がい者の活躍の場を広げたい福祉施設との想いがつながりました。

農業を支える働き手の確保と、障がい者の活躍の場の創出にデジタルツールが活用されています。

※農福連携…障がい者などが農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組み。

注目情報

「大阪・関西万博」10月13日まで開催中
9月22日は、三重のおまつり大集合！



大阪・関西万博公式キャラクター「ミャクミャク」
©Expo 2025

現在、大いに盛り上がりを見せている「大阪・関西万博」。県では、1日限定で「三重の祭り」をテーマにした特別イベント「MIE フェスティバル in EXPO」を開催します。

～三重のおまつり大集合～ MIE フェスティバル in EXPO

実施日　9月22日(月)
場　所　EXPO アリーナ「Matsuri」

当日は、三重県を代表する本物のおまつりの実演や展示、県産品の販売、観光 PR などを通じて、三重の魅力を存分に発信します。

三重のおまつりが一堂に会する貴重な機会です。観覧予約不要で自由に入場できます。ぜひ、会場へお越しください。

※万博入場は、入場チケット購入と来場日時予約が必要です。

参加するおまつりをご紹介します！

1 桑名石取祭（桑名市）　2 大入道（四日市市）　3 関の山車（亀山市）　4 津祭り（津市）　5 上野天神祭（伊賀市）
6 勝手神社の神事踊（伊賀市）　7 お木曳（伊勢市）　8 安乗の人形芝居（志摩市）　9 きほく燈籠祭（紀北町）　10 ヤーヤ祭り（尾鷲市）

問い合わせ先　雇用経済部 大阪・関西万博推進プロジェクトチーム
TEL 059・224・3337　FAX 059・224・3024　expo@pref.mie.lg.jp

万博について詳しくはこちら

キーワードを本紙から探して 県産品を当てよう！

三重のDX
［　？　］技術で、地域課題の解決へ！

正解者の中から抽選で7人に
伊勢茶のスイーツをプレゼント！

応募方法　①［　？　］に当てはまるキーワード ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥県政だよりの入手先 ⑦県政だよりの感想を明記して、ハガキ、メール、応募フォーム（下記二次元コード）からご応募ください。※応募は1人1回限り

〒514-8570（住所不要）
三重県広聴広報課
「県政だより9月号プレゼント」係
dayori@pref.mie.lg.jp
（プレゼント応募専用メールアドレス）

応募締切　令和7年9月30日（火）到着分

当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。個人情報は賞品発送および読者層の調査に関する目的以外には使用いたしません。

県のテレビ・ラジオ番組

三重テレビ
県政だより みえ　第3日曜　18時45分～
再放送 ①翌火曜　10時15分～
②翌月曜～金曜　8時～、16時45分～
（第2チャンネル）※祝日を除く

CBCテレビ
よしお兄さんのもっと“みえ”推し！
（報道情報ワイド番組「チャント！」内）
水曜　16時30分ごろ～

FM三重
三重県からのお知らせ
月曜～金曜　7時43分～
聴いとこ！ 知っとこ！10min（テンミニッツ）みえ！
第1・3・5火曜　18時22分～

特集

三重のDX

デジタル技術で、地域課題の解決へ！

県内のDXが進むことで、県民の皆さんの時間や心にゆとりが生まれ、家族や仲間と過ごす時間、趣味や学びに充てる時間が増えることが期待できます。また、職場の業務効率化が進み、人手不足の解消につながることも期待できます。

県では、県民の皆さんの心豊かな暮らしにつなげるため、DXを推進する取り組みを実施しています。

DXって何だろう？

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、デジタル技術を活用して、私たちの暮らしや仕事のあり方をより良く変えていく取り組みのことです。

少子高齢化や人口減少などにより、将来的に働き手が不足することが懸念されています。こうした課題に対応するため、県ではデジタル社会の実現に向けたさまざまな取り組みを進め、「誰もが住みたい場所に住み続けられる三重県」をめざしています。

DXに関するご相談は「みえDXセンター」へ

「みえDXセンター」は、県が設置しているDX推進のための相談窓口です。

県内外の専門家（みえDXアドバイザーズ）や先進的な企業（みえDXパートナーズ）、関連機関と連携し、県民の皆さんや事業者、行政機関のDX推進に向けた相談対応や情報提供を行っています。

DXに関心のある方は、ぜひ「みえDXセンター」をご活用ください。

県民の皆さんがDXに取り組むための「第一歩」を踏み出すことを応援しています！

協力企業や支援機関とのマッチング

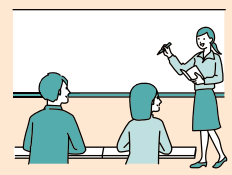
デジタル技術の利活用などのご要望に応じて、みえDXアドバイザーズ、みえDXパートナーズや専門支援機関との橋渡しを行っています。

セミナー・ワークショップの開催

DXをテーマにしたセミナー・ワークショップを開催しており、今年度はより実践的で、皆さんに「できる」を実感していただけるようなワークショップを開催する予定です。

詳細は随時、県ウェブサイトなどでご案内します。

ぜひ、ご参加ください。



「DXに関する悩み」お気軽にご相談ください！

～これまで「みえ DX センター」に寄せられた相談の一例～

- 農福連携を進めるにあたって、施設利用者の作業範囲を広げていくためにデジタルを活用したい。どのように進めていけばいいか相談したい。
- 経理や人事、総務などのバックオフィス事業のデジタル化について相談したい。
- SNS を活用して効果的な発信をしたいので、アドバイスがほしい。
- デジタルが得意でない職員に基本的な使い方やルールを教えたい。何から始めればいいか相談したい。

デジタルデバイド対策

“誰一人取り残されないデジタル社会”を実現するため、主に高齢者を対象に、市町などと連携しスマートフォンの基本的な操作などの講座を実施しています。

【DX に取り組んでいる県内企業などの事例を紹介しています】

●デジタルツールを活用した地域住民への避難情報などの素早い伝達や、テレワークの推進など、身近な DX の取組事例を県ホームページでご紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

詳しくはこちら

みえDXセンター 検索

DX に関する困りごとがありましたら、「みえ DX センター」を積極的にご活用ください。
相談は予約制で、専用ウェブサイトから随時受け付けています。

問い合わせ先 **総務部 デジタル戦略企画課** TEL 059・224・3086 FAX 059・224・2520 digital@pref.mie.lg.jp

すべての人・世帯が対象です

国勢調査2025

国勢調査は、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、統計法という法律に基づき、5年に1度実施される国の重要な調査です。調査は、令和7年10月1日現在、国内に住むすべての人と世帯（外国人の方を含む）が対象です。

9月下旬頃から順次、調査員※が各世帯を訪問し、調査書類を配布します。10月8日までに、スマートフォンやパソコンから簡単で便利なインターネットでの回答にご協力をお願いします。（郵送または調査員への提出による回答も可能です。）スマートフォンからの回答は、ログイン用二次元コードを読み取ることで簡単にログインできます。

※調査員は、その身分を証明する国勢調査員証を携帯しています。国勢調査をよそおった詐欺や不審な調査にご注意ください。

国勢調査2025

国勢調査から得られる統計は、私たちの生活に幅広く活用されます！

国勢調査の結果は、私たちの身近な暮らしに利用されています。国や地方公共団体では、社会福祉、雇用、環境整備、災害対策などをはじめ、あらゆる施策の基礎データとして利用されています。また、民間企業などにおいても、さまざまな分野で幅広く活用されています。

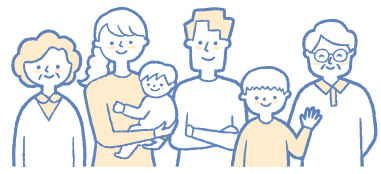
詳しくは、ウェブサイトまたはお手元に届いた調査票をご確認ください。

問い合わせ先 **政策企画部 統計課** TEL 059・224・2044 FAX 059・224・2046 tokei@pref.mie.lg.jp

記事

誰一人取り残さない健康づくり

「健康寿命の延伸」と「心身の健康感の向上」の実現へ



県では、「三重県健康づくり推進条例」に基づき、健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進する「第3次三重の健康づくり基本計画（ヘルシーピープルみえ・21）」を策定し、すべての県民の皆さんが安心して健やかで心豊かに過ごすことのできる三重をめざしています。

健康づくりに関する県の取り組み

三重とこわか健康マイレージ

健康づくりに取り組むことで特典を受けられる健康マイレージ事業を、県内全市町で実施中。楽しく健康づくりに取り組んで、特典を手に入れましょう。

三重　健康マイレージ　検索

三重とこわか健康マイレージ参加方法

❶市町の窓口で参加申し込み
（アプリの場合はダウンロード）

❷市町が定めた健康づくりに取り組む
- 健診やがん検診　• 健康づくりイベント
- ウォーキング大会　• ラジオ体操　など

❸ポイントを貯めて

「三重とこわか健康応援カード」を手に入れる

❹特典協力店で特典を受ける

受けられる特典例
- コーヒー、紅茶を1杯サービス
- 商品の割引
- 粗品のプレゼント　など

特典協力店はこちら
三重　健康づくり応援　検索

三重とこわか健康経営カンパニー

多くの人が一日の大半を過ごす職場での健康づくりに積極的に取り組み、健康経営®※を実践している企業に対して、認定などを行っています。県内の身近な事例を参考に、健康経営®に取り組んでみませんか。

※健康経営®…NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

殿堂入り企業の取り組みの様子

キオクシア株式会社 四日市工場

職場対抗玉入れ大会の様子

トヨタ車体株式会社 いなべ工場

運動会の椅子取りゲームの様子

株式会社院南組

プロギング※の様子

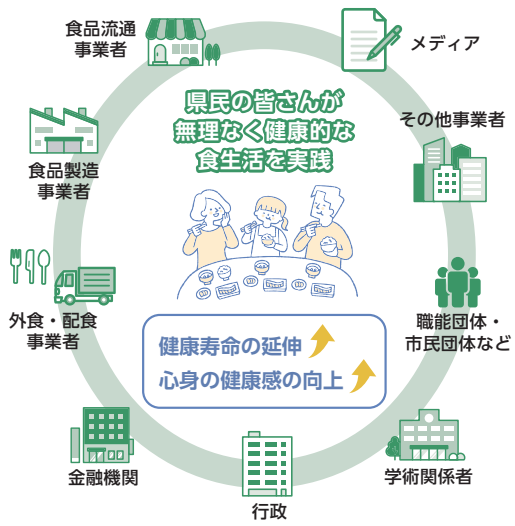
※プロギング…ジョギングしながらごみ拾いをするスポーツ

2025年は323社を認定しました！

殿堂入り企業・受賞企業の取り組みなどはこちら
三重　健康経営大賞　検索

三重とこわか食環境イニシアチブ

県では、誰もが無理なく健康的な食生活を実践できる環境づくりを展開する「三重とこわか食環境イニシアチブ」の活動を開始しました。



産学官などが連携・協働して、「食塩の過剰摂取」「野菜・果物の摂取不足」「肥満・やせ」の解決に向けて取り組んでいます。業種問わず、この活動に参画いただける事業者を募集しています。

“とこわかの三重“の実現に向けて、一緒に食環境づくりに取り組んでみませんか。

詳しくはこちら
三重　食環境イニシアチブ　検索

地域口腔ケアステーション

県と三重県歯科医師会では、県内11カ所に地域口腔ケアステーションを整備し、歯科受診が困難な方も口腔ケアや歯科治療が受けられるように取り組んでいます。

相談例
- ●訪問歯科診療をしてほしい　●口腔ケアをしてほしい
- ●お口のことで相談したい　●通院できない病気の子どもの歯を診てほしい
- ●がんの治療で口内炎ができた　など

三重　地域口腔ケアステーション　検索

9月は「健康増進普及月間」「食生活改善普及運動」実施月

9月7日は「県民健康の日」です

三重県　健康づくり　検索

問い合わせ先　医療保健部 健康推進課　TEL 059・224・2294　FAX 059・224・2340　kenkot@pref.mie.lg.jp

連載 第6回（全12回）

食がつなぐみえの輪

高校生が提案！伊勢茶の新しい楽しみ方

県では、伊勢茶の魅力を広め、次世代を担う若者に親しんでもらうために、伊勢茶を楽しむアイデアを高校生が考え、発表するコンテスト「Ise Cha Promotion Award（ICPA）」を開催しました。その中から、伊勢茶の味わいを引き立てる工夫がたっぷり詰まった創作料理をご紹介します。レシピは二次元コードからご覧いただけます。ぜひご家庭でも味わってみてください。

ICPA の概要

創作レシピ

相可高等学校「おおきんな」チームが創作

伊勢茶香る 伊勢芋ガレット

アピールポイント

伊勢茶の香りと味わいを生かしたガレットを作りました。
多気町の特産・伊勢芋の粘りでホワイトソースを作り、伊勢茶を加えて深みのある味に。
生地にも伊勢茶を練り込み、香りが広がるよう工夫しました。
目玉焼きには、さつまいもとにんじんを加え、伊勢茶の苦味に甘みをプラスしています。

松阪商業高等学校「地域アンバサダー 花咲かビーズ 伊勢茶ビーズ」チームが創作

わさびみたいな伊勢茶ヨネーズを使った手巻き寿司

アピールポイント

伊勢茶とマヨネーズを使った、わさびみたいな「伊勢茶ヨネーズ」を考案しました。
お茶とマヨネーズは分離しやすく、苦労しましたが、試行錯誤の末に完成。
辛くない「わさび」は、小さな子どもやわさびが苦手な方も、手巻き寿司パーティーでみんなと一緒に楽しめ、ちょっと大人の気分に。
包んで、のせて、ほおばってください。

問い合わせ先　農林水産部 農産園芸課　TEL 059・224・2543　FAX 059・223・1120　nousan@pref.mie.lg.jp

県の人口／1,698,207 人（対前月比 1,220 人減）（男性:830,174 人　女性:868,033 人）　世帯数／759,029 世帯（令和７年６月１日現在）

編集・発行／三重県広聴広報課　「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
三重県広聴広報課：〒514-8570（住所不要）TEL 059・224・2788 FAX 059・224・2032 koho@pref.mie.lg.jp / 県庁電話案内（各課ご案内）：TEL 059・224・3070

三重で地域の発展や課題解決に貢献している人・団体を紹介

つながり、かがやく 三重の未来

松阪市

愛と平和のアーティスト　奥亀屋（おくかめや） 一慶（いっけい）さん

関心のある人物と出来事を混ぜ合わせた世界を油絵で表現する知的障がいのあるアーティスト。NPO 法人希望の園（その）所属。
2024年第23回三重県文化賞・文化新人賞受賞。

Instagram

世の中に、愛と平和を届けたい！

油絵を描いたきっかけは？

小さい頃から絵を描くのが好きで、2015年から希望の園の園長の村林さんが主宰するアトリエ「HUMAN（ヒューマン）・ELEMENT（エレメント）」で制作しています。もともと油性ペンで絵を描いていたんですが、希望の園の先輩で尊敬する川上画伯が油絵をやっていた影響で、一慶も2019年に油絵に転向しました。油絵は、ペン画と違って、色を重ね塗りしていくので、自分の色を出せるところが魅力だと感じます。現在は、全国各地の展覧会に出展したり、企業などから依頼を受けて絵を描いたり、イベントに出演したりしています。

創作中の様子

絵を描くときのこだわりを教えてください

展覧会の締め切りなど時間に追われた時に、一慶が思う色がなかなか出せなくなった時は、大変だと感じますね。でも、どんなに大変でも、他の人の真似をしてしまったら、もうそれは一慶の絵ではなくなってしまうので、自分にしか描けない絵を描くことが大事だと思っています。絵が売れたときは、やっぱりうれしいですし、一慶の絵をたくさんの方に見てもらえたらいいなと思います。

趣味はレコードを集めることで、政治や社会情勢にも興味があります。いつもレコードを流して、印象に残ったニュースのことを考えながら絵にしています。最近は、ウクライナ侵攻やイスラエル問題に関心があるので、戦争に関する絵を描くことが多いですね。ジョン・レノンさんが、愛と平和を願って「イマジン」という曲をつくられたように、一慶もそういう絵を描きたいと思っています。

「戦うな、恋をせよ!」2022年作

今後の目標を教えてください

歌うのも踊るのも好きで、ライブイベントに出演したり、見に行ったりしています。あるイベントで、女装して、歌でごみのポイ捨て撲滅を訴えている人がいたんです。その人を見て、「すごいな！」と感動して、一慶もやってみたいと思って、「屋久島 洋子（ようこ）」という名前で、ごみのポイ捨て撲滅活動を始めました。毎日ごみ拾いをしたり、拾った空き缶でつくったスーツを着てポイ捨て禁止を訴えたりしています。絵で社会に訴えるだけじゃなくて、実際に行動することが大事だと思います。「やりたいと思ったら、とにかくやってみる。」それが一慶のやり方です。一度塗って終わりじゃなく、二度、三度塗って仕上げていく油絵のように、何度でも挑戦することが大切だと思います。

今後の目標は、村林園長が絵を学んだドイツで、一慶の個展を開くこと。これからも色々なことにチャレンジしていきたいです。

拾った空き缶で作った空き缶スーツ

一慶さんが扮する屋久島洋子のライブの様子

屋久島洋子が出演するインクルーシブマルシェ～みんなこれでいいのだ～が、11月1日（土）ダイセーフォレストパーク（鈴鹿青少年の森）にて開催されます。ぜひ、お越しください！

みえのいいとこ！

多気町　ごかつら池どうぶつパーク

令和6年にリニューアルした「ごかつら池ふるさと村」内にある動物園。国内に2頭しかいないカラカルをはじめ、アルパカ、ワラビーの仲間で大型のベネットワラビー、イノシシに似ているけど種類が違うクビワペッカリーなどの珍しい動物と出会えます。

給餌体験やふれあい体験などのイベントも充実。ぜひ、遊びに行ってみませんか。

動画も見てね！

場所　多気郡多気町五桂992
TEL　0598・67・5973

■９月号は、８月４日時点の情報に基づき作成しています。
■「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。
■県の公式 SNS（Facebook・X）でも、県からのお知らせを随時配信しています。

リサイクル適性Ⓐ　この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。　VEGETABLE OIL INK　次号のお知らせ

10月号は 10月5日（日）に新聞折込予定です。

お知らせ

障がい者を対象とした県職員等採用選考

令和８年４月採用予定の三重県職員、市町立小中学校職員の採用選考を実施します。詳細は受験案内をご確認ください。　三重県職員採用　検索

日 11月２日（日）（第1次選考）　受 ９月22日（月）まで
問 人事委員会事務局 職員課　TEL 059・224・2932　F 059・226・7545

令和7年度三重県薬剤師奨学金返還支援事業

三重県薬剤師奨学金返還支援事業の助成候補者を募集します。

日 10月31日（金）まで　三重県　薬剤師　奨学金　検索
対 令和７年度卒業予定で、対象の病院に薬剤師として就職予定の薬学生
問 医療保健部 薬務課　TEL 059・224・2330　F 059・224・2344

イベント

三重県障がい者就職フェア2025

就職に不安のある障がい者などを対象に、企業説明会を開催します。

日 所 ①９月30日（火）四日市商工会議所　②10月９日（木）シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢　③10月29日（水）イオンモール津南　①～③ 13時～15時30分　対 障がいのある方やそのご家族、支援者
受 ①９月18日（木）まで　②10月１日（水）まで　③10月21日（火）まで
問 雇用経済部 障がい者雇用・就労促進課　三重県障がい者就職フェア　検索
TEL 059・224・2510　F 059・224・3024

ステップアップフェア

障がい者と共に働くカフェなどが集まるマルシェを開催します。

日 ９月10日（水） 10時～15時　所 日永カヨー（四日市市）
問 雇用経済部 障がい者雇用・就労促進課　障がい者ステップアップフェア　検索
TEL 059・224・2510　F 059・224・3024

里親シンポジウム 2025

里親制度を知っていただくため、里親シンポジウムを開催します。

日 10月５日（日） 13時～16時　受 ９月26日（金）まで
所 県総合文化センター内「フレンテみえ」多目的ホール
問 子ども・福祉部 児童相談支援課　三重県　里親　検索
TEL 059・224・2760　F 059・228・2085

三重の伝統産業を体験しよう in 味の素㈱東海事業所

伝統産業の体験と味の素㈱東海事業所の工場見学を行うイベントです。

日 10月18日（土） ８時30分～16時30分　受 10月３日（金）まで
所 味の素㈱ 東海事業所（四日市市）　定 各コース20人（先着）　料 体験料
問 雇用経済部 県産品振興課　伝統産業体験　味の素東海事業所　検索
TEL 059・224・2336　F 059・224・3024

令和７年度 第２回健康教育講演会

医師、管理栄養士による講演と元気づくり体操を開催します。

日 10月30日（木） 14時～16時　受 10月29日（水）まで（電話にてお申込みください）
所 三重県医師会館　定 80人（先着）
問 公益社団法人三重県医師会　三重県医師会　健康教育講演会　検索
TEL 059・228・3822　F 059・225・7801

企画展「没後90年 橋本平八展」

伊勢が育んだ木彫界のスター、橋本平八展を開催しています。　三重県立美術館　検索

橋本平八《花園に遊ぶ天女》1930年 東京藝術大学大学美術館蔵

日 10月13日（月・祝）まで
９時30分～17時 ※入館は16時30分まで
休 月曜（祝日の場合は翌平日）　所 県立美術館　料 観覧料 ※高校生以下無料
問 県立美術館　TEL 059・227・2100　F 059・223・0570

相談窓口

こころつなぐSNS相談みえ
～9月10日から16日は自殺予防週間です～

LINEでこころの悩みについて相談できます。右の二次元コード、または、以下のリンクから友だち登録できます。
https://lin.ee/1D9fCWX

受 毎日 17時～21時30分　こころつなぐSNS相談みえ　検索

みえ子ども医療ダイヤル

TEL #8000

18歳未満の子どもの病気などについて相談できます。（外国語対応有）
※ダイヤル式、ひかり電話、IP電話など上記番号が使えない場合は 059・232・9955

受 月曜～土曜 19時～翌朝８時
日曜・祝日・年末年始※　８時～翌朝８時（24時間）　※12月30日～１月３日
対 18歳未満の子どもやそのご家族　＃８０００　検索

凡例　日 日時・期間　受 受付・申込　休 休館日　所 場所　対 対象　定 定員　料 料金（マークのないものは原則無料）　問 問い合わせ先　TEL 電話　F FAX

県の最新イベント情報などは、ここからチェック！
最新情報は、各ウェブサイト、問い合わせ先に確認をお願いします。　三重県 お知らせ イベント 相談窓口　検索

広告

梅好きにはたまらない 梅酢で漬け込んだ「ごはんのお供」

美味しそ・美味しそでしょうが

紀州南高梅のエキスをそのままに、香り豊かな国産「しそ」と高知県産「生姜」をふんだんに使った、食卓を彩るさっぱりとした味わい。あったかいご飯にのせればおかわりが止まらない一品です。

1袋 100g 700円（税込）
送料700円（税込）
4袋以上お買い上げで 送料無料
6袋以上お買い上げで 代引手数料無料

●お申し込みはお電話で
●受付時間8:00～17:15（日・祝/土曜日は不定休）
☎050-1881-0527

マルヤマ食品（株）
〒645-0027
和歌山県日高郡みなべ町西本庄1282

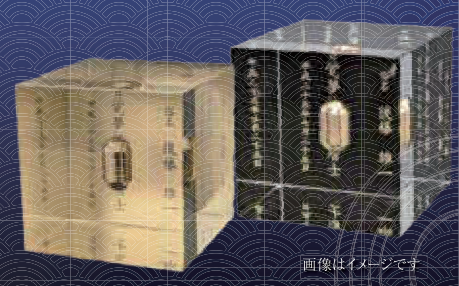
●商品お届けまでに1週間～10日程度かかります。ご依頼人様以外のご住所へは発送できません。●お支払いは商品が届いてからでOKです。（郵便・コンビニ専用振込用紙が入ります）但し、5個以上のお買い上げの場合は代金引換とさせていただきます。（代引き手数料当社負担）。●商品にはカタログ、価格表等が同封されます。●のし包装は承れません。●食品につきお客様都合による返品はお受けできません。●お預かりした個人情報は商品の発送・サービスのご案内のみに使用致します。

広告

御位牌と骨壺の役割を一体化

墓じまい・手元供養をお考えのときにお役に立ちます。

クリスタルメモリー


画像はイメージです

遺品カプセルを高耐久アクリル樹脂で包んだ一辺5cmのキューブです。

愛知県尾張旭市のふるさと納税の返礼品に認定されました。

製造元　日本電子技術株式会社　尾張旭市新居町西浦3117番地8
☎0561-54-5271　ask@jetl.co.jp
【受付時間】平日9:00～17:00（土・日・祝日休み）
取扱店募集中
HPはこちら

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。
なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ウィット（〒072・668・3275 代）までお問い合わせください。